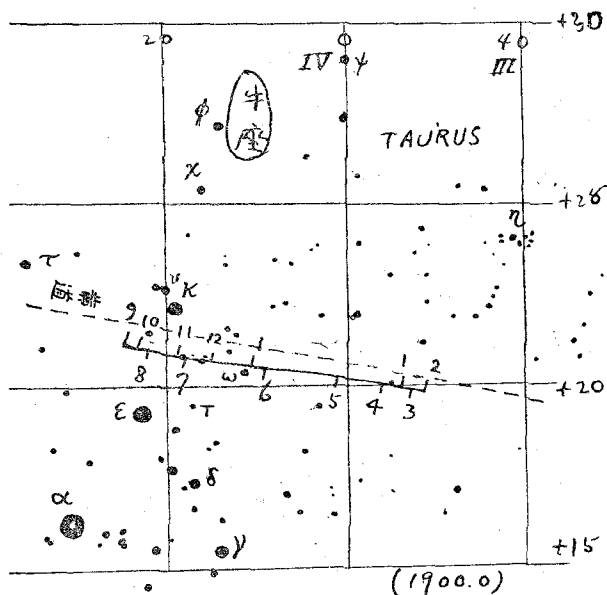


天王星の1943年

天王星は此の1943年中、牛座のヒヤデス星群の北邊を往復してゐる。附近に紛はしい星が多少あるが、圖と比較して容易に見出される。

年の初めは、昨年末來の逆行を續けてゐるが、二月8日からは、停留に次いで順行に移り、六月8日に ω 星の北隣を通り、九月中頃に $\times$ 星の東南隣で再び停留するまで、この運行は續けられる。

天王星の經路 (毎月の初日の位置)



天王星は、1781年に望遠鏡によつて大ハルシェルが発見した星であるけれど、光度は、對衝の頃、5等級にもなるのであるから、慣れさへしたら肉眼にも見分けられる。この附圖をたよりとして、ヒヤデスの北を捜すが宜しい。

4つの衛星が天王星にはあるが、其のうち2つは、光度が淡くて、見出し悪い。

すべて此の天王星系の觀測は秋九月頃から始まつて、翌年二月頃に終る。

1943年のカリントン太陽自轉期

世界時 (日本時)	世界時 (日本時)
1月 9.629日(10日 0時06分)第1195期始	7月 19.500日(19日 21時00分)第1202期始
2月 5.970日(6日 8時18分)第1196期始	8月 15.722日(16日 2時21分)第1203期始
3月 5.305日(5日 16時19分)第1197期始	9月 11.970日(12日 8時20分)第1204期始
4月 1.614日(1日 23時45分)第1198期始	10月 9.250日(9日 15時00分)第1205期始
〃 28.875日(29日 6時36分)第1199期始	11月 5.546日(5日 22時07分)第1206期始
5月 26.098日(26日 11時21分)第1200期始	12月 3.613日(3日 23時45分)第1207期始
6月 22.303日(22日 16時16分)第1201期始	